

総合型選抜対策講座①

文教大学 国際学部 国際観光学科

(課題遂行型出願向け)
テーマの選び方・取り組み方について

2022年6月26日 (日)



今日のコンテンツ

- どのような学生を求めているのか？
- 総合型選抜ってなに？
- 合格までのスケジュールと準備（課題遂行型）
- 課題の取り組み方（課題遂行型）

どんな学生を求めているのか？

アドミッション・ポリシーとは？

求める学生像

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人



「入学者受け入れ方針」のこと

学んでほしい内容

【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

総合型選抜の出願資格として、アドミッション・ポリシーに賛同していただくことが前提となります。

総合型選抜とは…

書類審査、面接、課題等によって、入学者の能力・適正、学修に対する意欲・目的意識等を総合的に判定する入試のこと。

①課題遂行型

②資格優先型



✓書類審査・面接（日本語・英語）をもとに総合的に評価します。

次の資格のいずれかを満たす方が出願できます。

- ◆ 実用英語技能検定(CBTを含む)において、2級以上の合格者で、かつ英検CSEスコア1980点以上の者
- ◆ TOEFL iBT®において、42点以上の者
- ◆ TOEIC® Listening&Reading/Speaking&Writingにおいて、1150点以上の者
- ◆ GTEC CBTにおいて、960点以上の者
- ◆ ケンブリッジ英語検定において、140点以上の者
- ◆ IELTS(Academic Module)において、4.0点以上の者
- ◆ 日本英語検定協会の実施するTEAPにおいて、225点以上の者
- ◆ 日本英語検定協会の実施するTEAP CBTにおいて、420点以上の者



総合型選抜（課題遂行型）って何？

課題選定
(テーマ選び)



調査・データ収集



レポート提出・発表

大学生に求められる基礎的能力の
レベルアップ！

この入試では、国際学部でリーダーとして活躍してくれる人、
社会に出て活躍してくれる人を求めています！

2000 字程度のレポート

（文字数に、図表は含みません）と

プレゼンテーション資料

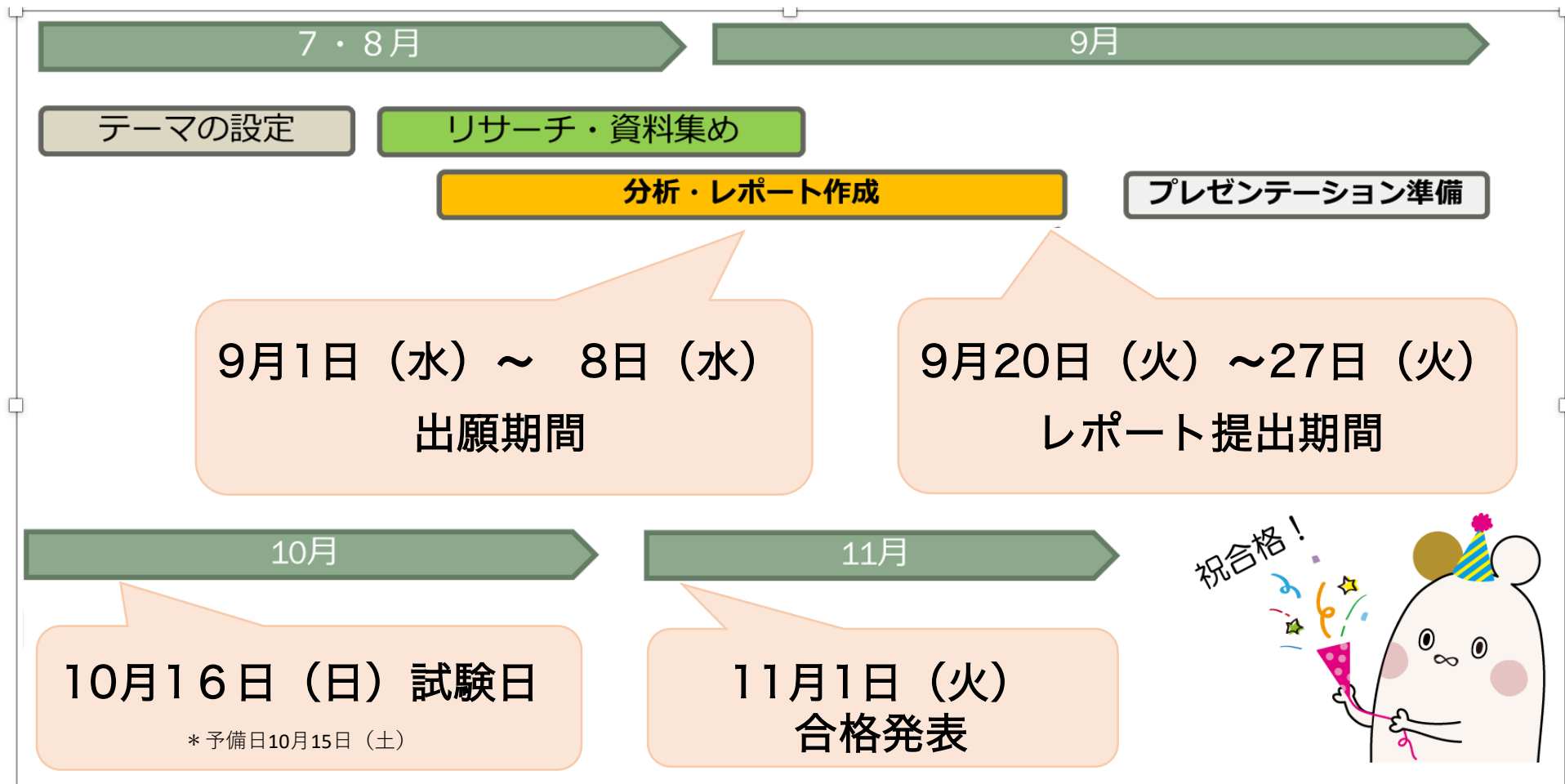
（パワーポイント、ポスターなど）を作成し、

レポートは指定された提出期限までに送付、

プレゼンテーション資料は試験当日に

持参してください。

合格までのスケジュールと準備（課題遂行型）



今後のOCでの課題遂行型対策講座の内容

- ◆6月26日 (日) : テーマの選び方、取り組み方
- ◆7月17日 (日) : 調査・分析の進め方
- ◆8月21日 (日) : レポートの書き方、まとめ方
- ◆9月18日 (日) : 試験当日対策

課題の取り組み方



課題文

グローバル化の道を行ってきた日本の観光を今後も発展させていくための方法と課題について、根拠となる資料を用いて具体的に提案してください。提案にあたっては各自でテーマを設定し、その概要を説明し、**【課題作成のポイント】**を参考に論じてください。



- ✓ その方法を提案する理由が明確に述べられているか
- ✓ その方法が有効だと思える根拠についてデータが示されているか

じゃあ、どうやって取り組んだらいい？



対策講座で学び、一緒に
取り組んでいきましょう！



考えるポイント①テーマを考える

1. 皆さんの考える日本の観光の発展の姿・あり方とはどのようなもののでしょうか。
2. その姿・あり方に近づくには、どのような課題があり、それを解決する方法はどのようなものがあるのでしょうか。
3. 皆さんは、その方法がなぜ妥当であると思うのか、その理由や根拠を示す資料を用意しましょう。



考えるポイント②具体的なテーマにする

例えば、訪日外国人観光客を増やすことが観光の発展につながる

1. 単に「訪日外国人観光客」を増やす方法を提案するのではなく、どこの国の誘客を増やせばいいのか。なぜ、その国？
2. その国の人には日本に何を求めているのか。何が課題なのか。解決方法は？
3. あなたは、なぜその方法が妥当であるのか、その理由や根拠を示す資料を用意しましょう。

課題遂行型の評価のポイント



➤ 自分の考え方が述べられているか？

「調べたこと」を書くだけではダメです。「調べたこと」に基づいて、「自分は何を考えたのか」「自分の主張」を書きましょう。

➤ 自分の考え方の根拠となる「資料」や「データ」が示されているか？

「資料」や「データ」を用意することで、自分の考え方を明確に相手に示すことができます。資料やデータを集めて提示しましょう。現地調査など、自分で集めたデータを示すことも大変効果的です！

➤ 問題・課題に対する「答え」になっているか？

問題・課題にきちんと答えているか、主張に筋が通っているのか、を確認しましょう。

➤ プレゼンテーションで自分の考えをきちんと伝えることができているか？

人前できちんと相手に対して説明ができること、人の意見（質問）をシッカリ聞いて、自分の意見を言えるかどうか、を総合的に判断します。

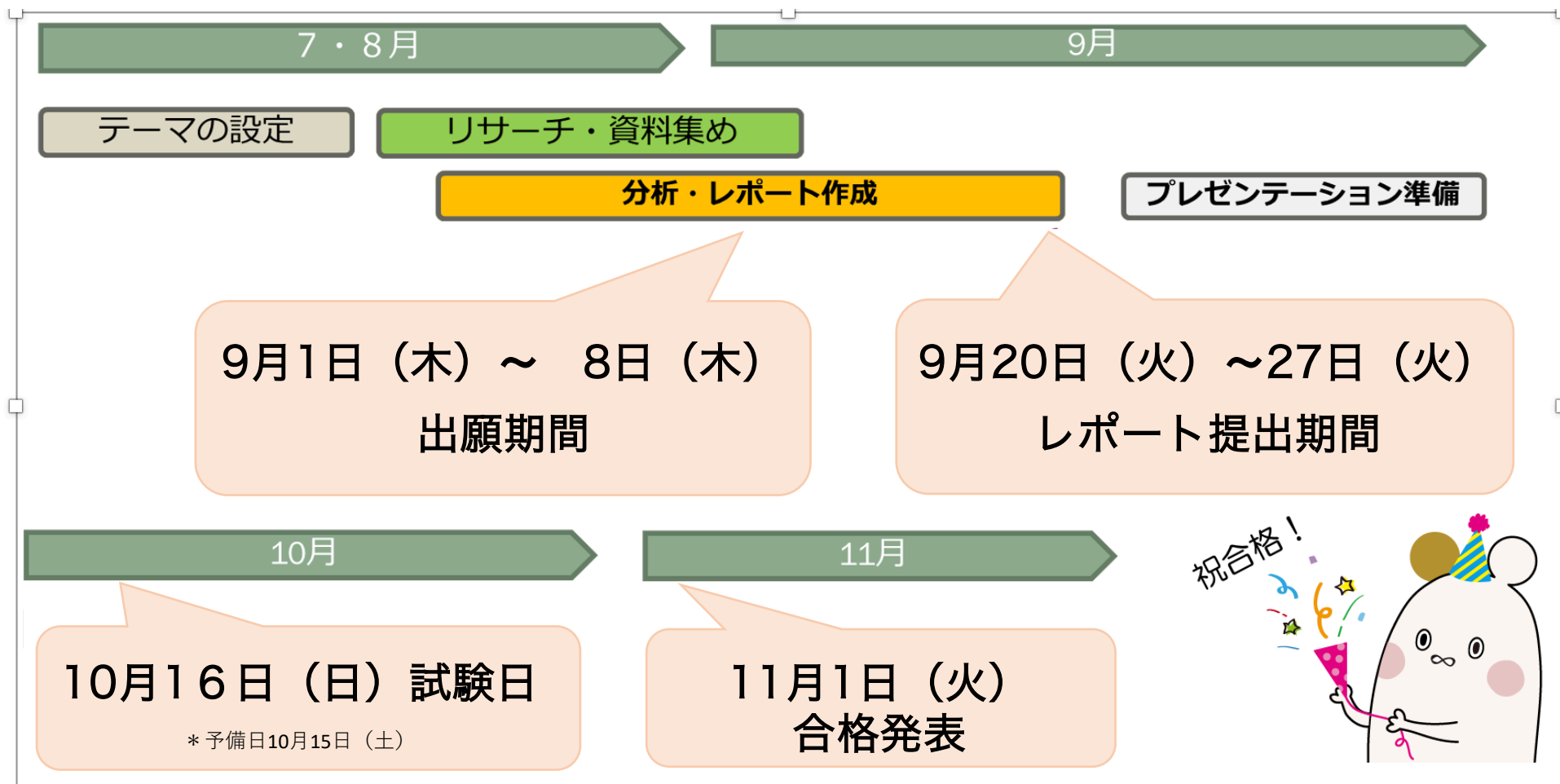


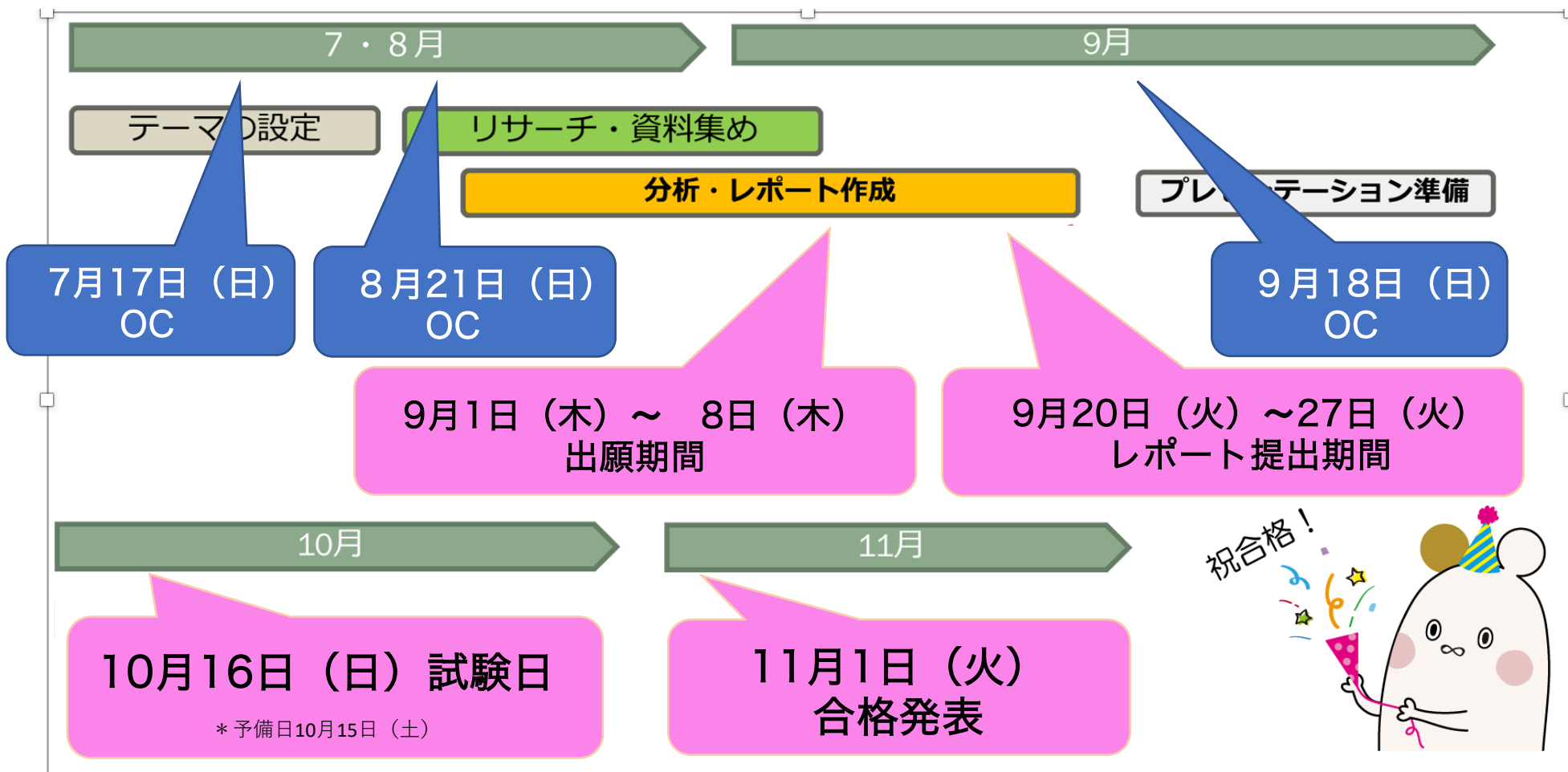
課題遂行型に正解はありません。
皆さんの主張に筋が通っているか、
が重要です。

合格までの スケジュールと準備



合格までのスケジュールと準備（課題遂行型）





次回の総合型選抜（課題遂行型）

対策講座の予告



□ 7月17日（日）の講座では

✓具体的に、どのような資料を集め、分析するのか

をお話しします。

▶次回までに、「取り組みたい課題」と「考え方」を決め、資料集めを始めておくと良いと思います。



今後のOCでの対策講座の予定

- ◆6月26日（日）：テーマの選び方、取り組み方
- ◆7月17日（日）：調査・分析の進め方 ← 次回
- ◆8月21日（日）：レポートの書き方、まとめ方
- ◆9月18日（日）：試験当日対策



ぜひ、kokusai-sogo@bunkyo.ac.jpにご相談ください。

次のオープンキャンパスでお会いしましょう。

* お問い合わせの際には、「志望学科」「氏名」「高校名」を明記してください。

* 回答はメールを送信していただいたアドレスに返信しますので、受信制限などを解除して、文教大学からのメールを受信できるようにしておいてください。

国際学部
オリジナルHP

